

2025年12月15日

各 位

会 社 名 Terra Drone 株式会社  
代表者 代表取締役社長 德重 徹  
(コード番号 278A 東証グロース市場)  
問合せ先 取締役 関 鉄平  
(TEL. 03 - 6419 - 7193)

## 連結子会社の吸収合併（簡易合併・略式合併）および債権の株式化 (デット・エクイティ・スワップ) の実施に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の連結子会社である Terra Global 株式会社（以下、TG 社）を当社に吸収合併（以下、本合併）することを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。本合併は、対象会社（TG 社）の債務超過解消および当社の完全子会社化を目的として、当社が TG 社に対し債権の株式化（デット・エクイティ・スワップ）（以下、DES）を実施した後に行うものです。なお、本合併は当社の完全子会社を対象とする簡易合併・略式合併のため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

### 1. 当社と TG 社の合併

#### (1) 合併の目的

TG 社は、2022年2月、当社と株式会社 海外交通・都市開発事業支援機構（以下、JOIN）との合弁事業によって、ベルギーで運航管理システムを手掛ける Unifly NV（以下、ユニフライ）株式の過半数以上を所有する事を目的として設立されました。その後、2023年7月に当社がユニフライを連結子会社化し、特定目的会社としての役割を終えました。本合併は、TG 社が保有する海外事業を当社に一体化させることで、迅速な意思決定とシナジーを早期に実現し、グローバル市場における企業価値の向上を目指すことを目的とするものです。なお、現在、TG 社はユニフライ株式を 51% 保有しており当社は間接保有しておりますが、当該合併によって、当社はユニフライ株式を 51% 直接保有する事になります。

(注) 本合併は、当社においては会社法第 796 条第 2 項に規定する簡易合併であり、TG 社においては会社法第 784 条第 1 項に規定する略式合併であるため、いずれも本吸収合併契約の承認に係る株主総会は開催しません。

#### (2) 合併の要旨

##### ① 合併の日程

合併承認取締役会決議 : 2025 年 12 月 15 日  
合併契約締結日 : 2025 年 12 月 15 日  
合併効力発生日 : 2026 年 2 月 1 日（予定）

##### ② 合併の方式

当社を存続会社、TG 社を消滅会社とする吸収合併方式です。

なお、TG 社は直近事業年度末時点において債務超過となっておりましたが、本合併に先立ち、当社が TG 社に対し「2. 当社と TG 社間の DES」に記載の DES を実施することにより、債務超過状態を解消しております。

##### ③ 合併に係る割当ての内容

TG 社は当社の完全子会社（当社の議決権保有比率 100.0%）であるため、株式その他の金銭等の割当はありません。

##### ④ 本合併に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い 該当事項はありません。

(3) 合併当時会社の概要 (2025年7月31日時点)

	吸収合併存続会社	吸収合併消滅会社
(1) 名称	Terra Drone 株式会社	Terra Global 株式会社
(2) 所在地	東京都渋谷区南平台町2-17 A-PLACE 渋谷南平台4階	東京都渋谷区南平台町2-17 A-PLACE 渋谷南平台4階
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 德重 徹	代表取締役社長 德重 徹
(4) 事業内容	測量・点検・農業等におけるドローンを含むハード・ソフトの開発及びサービスの提供。安全かつ効率的なドローンの運航を支援するためのシステム(UTM)の開発及び提供。	ドローン事業を営む会社の株式又は持ち分を保有することによる当該会社の事業活動の支配及び管理。
(5) 資本金	1,656百万円	0.5百万円
(6) 設立年月日	2016年2月9日	2022年2月10日
(7) 発行済株式数	971万6900株	100株
(8) 決算期	1月31日	1月31日
(9) 直前事業年度の経営成績及び財政状態		
決算期	2025年1月期	2025年1月期
純資産	7,498百万円	△45百万円
総資産	7,918百万円	1,881百万円
1株当たり純資産(円)	800.46円	△450,441円
売上高	1,947百万円	—
営業損失	△290百万円	0百万円
経常損失	△187百万円	△10百万円
当期純損失	△489百万円	△10百万円
1株当たり当期純利益(円)	△58.50円	△102,399円
(10) 大株主及び持株比率(%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テラ㈱ 39.57</li> <li>・徳重 徹 13.85</li> <li>・SAUDI ARAMCO ENTREPRENEURSHIP VENTURES COMPANY LIMITED 4.70</li> <li>・SBI4&amp;5 投資事業有限責任組合 2.31</li> <li>・V L I - S Aベンチャーファンド 2号投資事業有限責任組合 1.57</li> <li>・ナントCVC 2号投資事業有限責任組合 1.35</li> <li>・SBI4&amp;5 投資事業有限責任組合 2号 1.31</li> <li>・ファーストプラザーズ株式会 1.14</li> <li>・J.P. MORGAN SECURITIES PLC FOR AND ON BEHALF OF ITS CLIENTS JPMSP RE CLIENT ASSETS-SEGR ACCT 1.09</li> <li>・関 鉄平 0.99</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Terra Drone 株式会社 100.00</li> </ul>

(注)当社のTG社に対する債権の株式化(デット・エクイティ・スワップ)により、TG社の資本金は8億2,500万円増加し、TG社の債務超過は解消します。また、2026年1月中に予定されているTG社の減資によって、TG社の資本金は7億4,300万円減少する見込みです。

(4) 合併後の状況

本合併後の当社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金、及び決算期の変更はありません。

(5) 合併後の見通し

本合併は当社の完全子会社との吸収合併であり、連結業績への影響は軽微であります。

## 2. 当社と TG 社間の DES

### (1) 実施の経緯

TG 社は、2022 年 2 月、当社と JOIN との合弁事業によって、ベルギーで運航管理システムを手掛けたユニフライ株式の過半数以上を所有する事を目的として設立されました。その後、2023 年 7 月に当社がユニフライを連結子会社化し、特定目的会社としての役割を終えました。そこで、債務超過を解消し、その後の吸収合併を円滑に行うことを目的として、当社が TG 社に対する貸付金の一部についてデット・エクイティ・スワップ (DES) を実施することいたしました。

### (2) 子会社の概要

「1. 当社と TG 社の合併」の「(3) 合併当時会社の概要」記載の吸収合併消滅会社に関する概要のとおりです。

### (3) DES の概要

#### ① 実施内容

当社が TG 社に対して有する貸付金の一部について、デット・エクイティ・スワップ方式により、株式化（増資）を行います。

#### ② DES の内容

債権の種類および金額	: 貸付債権 16 億 5,000 万円
増加する資本金の額	: 8 億 2,500 万円
増資後の資本金	: 8 億 3,300 万円
実施時期	: 2025 年 11 月 18 日
増資後出資比率	: 当社 100.0%

### (4) 今後の見通し

本件が当社個別業績に与える影響は軽微であると見込んでおり、連結決算においても、本件 DES の取引は相殺消去されることから、本件自体が当社連結業績に与える影響は軽微であります。

以上